

楽寿会よつくら訪問看護ステーション職員の
新型コロナウイルスへの感染及び今後の対応について（第9報）

令和3年1月25日（月）よりサービスを再開いたします。

【経緯】

1月19日までに、在宅系職員3名、利用者様5名、ご家族5名併せて13名が、新型コロナウイルス検査の結果、陽性であることが確認されました。

保健所からの指摘により訪問看護ステーションを中心とするクラスター（集団発生）と認定されました。

また保健所から指示されて検査を実施した接触者のうちで陰性だった方々（職員及び看護師と接触の利用者及び家族）は、クラスター発生となったため、濃厚接触者として2週間の健康観察を続けることになっておりました。

また、17日までに、保健所指示対象外であった残り法人全職員について新型コロナウイルス検査を実施した結果、すべて陰性であることがわかりました。

【特別養護老人ホーム楽寿荘】

- ・新規受入れを行います。
- ・面会制限継続

【在宅サービス系】1月25日（月）よりサービス再開

楽寿荘短期入所生活介護事業所

楽寿荘通所介護事業所

楽寿荘訪問介護事業所

楽寿荘居宅介護支援事業所

よつくら訪問看護ステーション

感染予防を更に徹底して、感染拡大防止に職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年1月25日
社会福祉法人 楽寿会
理事長 木村守和